
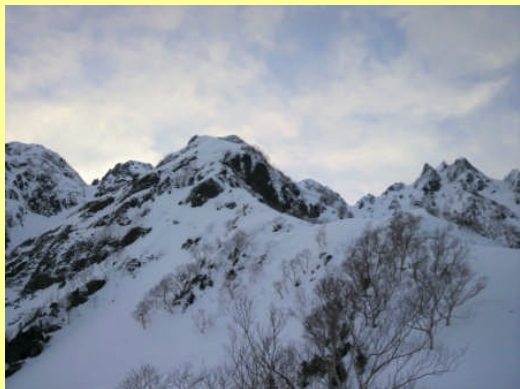

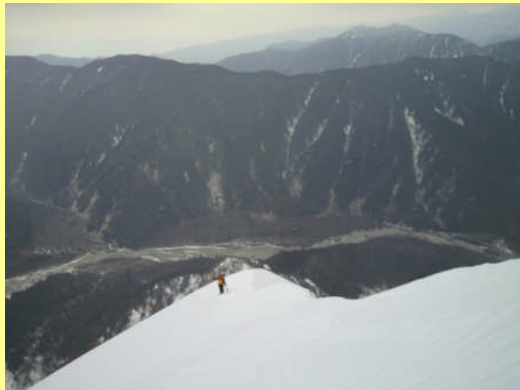


登山記録に戻る
名古屋山桂会のホームページTopにもどる

名称	北アルプス 明神岳東稜
日時	2011年4月27日(木)夜～4月30日(土)夜
山域	上高地、明神岳
メンバー	白倉、清水
記録	<p>4月29日(金)曇り あかんだな駐車場 [6:50] →上高地 [7:30] バス：1130円 上高地(7:40)→ひょうたん池(12:20) テント8張り</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> ひょうたん池への登り ところどころデブリが見られる。 ひょうたん池から見た東稜 </p> <p>4月30日(土)曇りのち雷雨 ひょうたん池 [5:30] →明神岳 [12:00] 途中バットレスで90分順番待ち。 稜線上は強烈な風→岳沢小屋 [15:00] →上高地 [16:45]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
登攀装備	50m×φ9mmロープ1本 ピッケル、バイル、ATC、8環、スリング(大2本、中1本、小3本)、 カラビナ3、安全環付カラビナ1、ヌンチャク2、ハーネス、12本歯アイゼン
携帯電話	NTTドコモ ひょうたん池付近：圏外～アンテナ2本 東稜線～頂上：アンテナ3本 奥明神沢：？ 岳沢：アンテナ3本
所感 備忘録	<input type="checkbox"/> ビレーが本当に必要な箇所は1ピッチのみ。 <input type="checkbox"/> あとは、ロープを確保したり、同時行動で登ったり、 雪稜線では途中スノーバーでランニングを取るとベター。 <input type="checkbox"/> ほとんどピッケルによるスタンディングビレー。 <input type="checkbox"/> オーバークローブではATCセットがやや困難。落としたら大変。